

2016年(平成28年)8月30日(火曜日)

キワニスクラブ 慈善団体を応援

最優秀賞など決定

来月都内で表彰式

東京キワニスクラブの第三十二回「青少年教育賞最優秀賞」に、NPO法人「日本教育再興連盟」関東事務局が選ばれ、九月十日に東京都港区のドイツ文化会館で表彰式が開かれる。キワニスクラブはライオンズクラブ、ロータリークラブと並ぶ世界三大ボランティア団体。東京キワニスの会員は約二百三十人。

二〇〇五年に設立された同連盟は、学生ボランティアを小中学校に派遣、授業や放課後活動の支援などを通して、子どもの成長を支援している。福島県南相馬

市と飯館村出身の子どもたちが職業観を身に付け将来の夢を見つけてもらう二泊三日のスタディーツアーも。優秀賞には、多摩大学の日本大好きプロジェクト、NPO法人国際ボランティア学生協会の東京多摩クラブと東京八王子クラブが選ばれた。

第五十回「キワニス社会公益賞」の最優秀賞には、国立がんセンターに入院している子どもや見舞いにきた兄弟に手づくりのおもちやや図書を用意し、家族を支えてきたNPO法人「こどものちから」(井上るみ子理事長)が選ばれた。優秀賞の「さーくる縁」(こころの青空基金)とともに、九月二日に千代田区の法曹会館で贈呈される。